

# となりの PTA



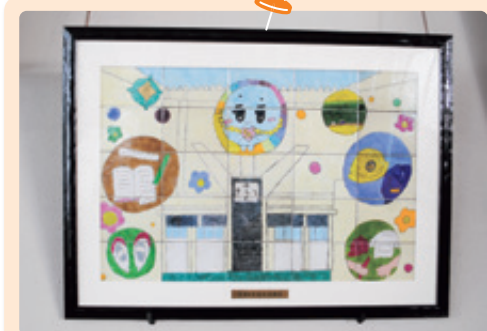
あま・  
たから  
宝小PTA



校内除草では、地域のかたが草刈り機で刈った草を児童や保護者が集めたり、草取りをしったりしました。



保護者や地域のスクールガードのかたに見守られて、安全に登下校をしています。



6年生が一人1プレートを担当して、全員で協力して完成させた卒業制作の七宝焼。地域にある施設の「あま市七宝焼アートヴィレッジ」に1週間ほど展示します。

宝小小学校は、各学年単学級で全校児童数が百二十八人という小さな学校ですが、昔から続くコミュニティも多く、学校・保護者・地域のかたがたが連携し、協力しながら子どもたちをサポートしています。

毎日の登下校の見守りをはじめ、毎月の絵本の読み聞かせ、スポーツ大会や除草作業のお手伝いなど、三世代にわたりボランティア活動をしてくださっているかたも多く、温かな交流があることが魅力です。

また、地域発祥である伝統工芸の

七宝焼制作に力を入れているほか、地域の特産品である七宝みその蔵見学や、老舗和菓子店の出前授業などをとおして、子どもたちの地元に対する愛着と誇りを育む学習が特色です。

今後もこのようなコミュニティのつながりを大切にし、たくさんの方の愛情で一緒に子どもたちを見守ることで、子どもたちにとっても保護者にとっても、安心で充実した学校生活になるよう、さまざまなPTA活動を行っています。

少人数だからこそ、地域で見守る「子育て」

学 校  
テータ

所在地 ●あま市七宝町遠島大切戸1296 児童数 ●128人 周辺環境 ●昭和47年開校。愛知県の西部に位置し「七宝焼」発祥の地が校区にある。3年生から七宝焼について学び、6年生は七宝焼の卒業制作を行っている。

学校サイト

